

# 中央中だより

《学校の教育目標》

たくましく未来を切り拓く生徒の育成

5月号

令和2年5月7日

前に進む

校長 鈴木英巳

新型コロナウイルス感染拡大が終息に向かうことが学校再開につながります。日本中の全ての人が、人との接触機会を極力減らすなど、拡大防止の取り組みを続けなければいけない時です。

現在の世界中が混乱している事態から、「天(神)は乗り越えられる試練しか与えない」とか、「明けない夜はない」という言葉を思い出します。初めての事態に直面している我々が、どう協力してどう戦っていくのか、神に試されているようにも思います。医療が発達しているので、きっと効果がある薬ができたり、ワクチンが開発されたりすると期待をしていますが、まだまだ先が見えないことが多く、不安が大きいのも事実です。こうした状況の中で、油断せずに、私たちが今できることを確実にやり切ることが、終息に向かっていくと信じています。6月までの1ヶ月、中学生の皆さんもまずもって感染防止に努め、学校再開に向けた準備を行っていきましょう(これは、先生たちも同じですね)。

家庭学習では、復習中心の学習から予習中心の学習をしていきます。学校ホームページには、市教育委員会や中央中の先生からの学習サイト紹介など、多くの情報を掲載しています。予習動画の紹介は、これからもしていきます。そこには実に多くの情報がつまみついていて、全部を視聴することはとても不可能です。大切なことは、動画は予習をするための一つの方法であることを忘れず、どうやって学習するとよいか自分で考え、取捨選択をしながら取り組んでいくことです。

動画を観ながらの学習は、教室で受ける授業と違って、先生の声が一音調子であったり、反応を求められず一方的に解説をしていたりと、慣れるまでに少し時間がかかりそうです。予習をすることが目的なので、動画に頼らず自分で調べ学習をする教科があってもよいと思っています。

「ピンチをチャンス」に。主体的に生活を設計し、主体的に学習・生活をする力を伸ばす1ヶ月にしましょう。



○今回お配りする文書です。ご確認ください。( \_\_\_\_\_ は学校が始まって提出します)

- ・休み中の生活カード
- ・ワークの宿題範囲表(2・3年生)
- ・各教科の予習用プリント
- ・6月からの時間割
- ・予習用動画サイトの紹介
- ・令和2年度 学校集金について
- ・学校だより

(昨年度に学習できなかった内容や今年度学習することは、学校再開後に授業で行います。紹介するサイトは、学習の一助にできればよく、必ず観なければいけないものではありません。)

## 【各務原市から就学援助制度のご案内】

市では、児童扶養手当を受給している方や経済的な理由によりお子さんを学校へ就学させるのにお困りの方に対して、学用品費・学校給食費などの援助を行っています。ご希望の方は、学校にご相談ください。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、失業して給与収入が無くなった方や、自営業等で収入が激減した方など、家計が急変して経済的に困りの方は、各務原市教育委員会にご相談ください。